

開示項目一覧

労働金庫法第94条第1項において準用する 銀行法第21条の規定に基づく開示項目

■労働金庫法施行規則第114条による開示項目(単体)

1. 金庫の概況及び組織に関する事項

- (1)事業の組織…………… 30
- (2)理事及び監事の氏名及び役職名…………… 30
- (3)会計監査人の名称…………… 30
- (4)事務所の名称及び所在地…………… 32~33
- (5)当該金庫を所属労働金庫とする労働金庫代理業者に関する事項 …… 33

2. 金庫の主要な事業の内容…………… 22~27

3. 金庫の主要な事業に関する事項

- (1)事業の概況…………… 4~5
- (2)主要な事業の状況を示す指標…………… 44
- (3)事業の状況を示す指標
 - ①主要な業務の状況を示す指標…………… 44
 - ②預金に関する指標…………… 45
 - ③貸出金等に関する指標…………… 46
 - ④有価証券に関する指標…………… 47

4. 金庫の事業の運営に関する事項

- (1)地域の活性化のための取組みの状況
(地域と協働した社会貢献活動等)…………… 9
- (2)リスク管理の体制…………… 15~17
- (3)法令等遵守の体制…………… 18~19
- (4)苦情等への対応…………… 19

5. 財産の状況に関する事項

(金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項)

- (1)貸借対照表…………… 36, 38~40
- (2)損益計算書…………… 37
- (3)剰余金処分計算書…………… 37
- (4)貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額
 - ①破綻先債権…………… 41
 - ②延滞債権…………… 41
 - ③3カ月以上延滞債権 …… 41
 - ④貸出条件緩和債権…………… 41
 - ⑤合計額…………… 41
- (5)自己資本の充実の状況…………… 14, 55~60
- (6)有価証券…………… 47
- (7)金銭の信託…………… 48
- (8)労金法施行規則第86条第1項第5号に掲げる取引
金融先物取引・デリバティブ取引等 …… 48
- (9)貸倒引当金(期末残高・期中増減額) …… 59
- (10)貸出金償却の額…………… 59
- (11)会計監査人の監査…………… 37

■労働金庫法施行規則第115条による開示項目(連結)

1. 金庫及びその子会社等の概況に関する事項

- (1)金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成…………… 50
- (2)金庫の子会社等に関する事項…………… 50

2. 金庫及びその子会社等の主要な事業に関する事項

- (1)事業の概況…………… 50
- (2)主要な事業の状況を示す指標…………… 50

3. 金庫及びその子会社等の財産の状況に関する事項

(金庫及びその子会社等の直近の2連結会計年度における財産の状況に関する事項)

- (1)連結貸借対照表…………… 51~54
- (2)連結損益計算書…………… 51
- (3)連結剰余金計算書…………… 51
- (4)貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額
 - ①破綻先債権に該当する貸出金…………… 54
 - ②延滞債権に該当する貸出金…………… 54
 - ③3カ月以上延滞債権に該当する貸出金 …… 54
 - ④貸出条件緩和債権に該当する貸出金…………… 54

- ⑤合計額…………… 54
- (5)自己資本の充実の状況…………… 55~56, 61~64
- (6)連結決算セグメント情報…………… 54

金融機能の再生のための緊急措置に関する 法律第7条による開示項目

- 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権…………… 41
- 2. 危険債権…………… 41
- 3. 要管理債権…………… 41
- 4. 正常債権…………… 41

労働金庫の自主開示項目

1. 概況等

- (1)事業方針…………… 2, 6~7
- (2)役員の所属団体等…………… 30
- (3)代表理事・常勤役員・参事の兼職の状況…………… 30
- (4)役員報酬の状況…………… 30
- (5)職員の状況…………… 30
- (6)自動機設置状況…………… 34~35
- (7)大口出資会員…………… 49
- (8)会員数内訳…………… 49
- (9)出資配当等…………… 49

2. 経理・事業内容

- (1)純資産の内訳…………… 44
- (2)業務純益…………… 44
- (3)利益率…………… 44
- (4)常勤役員1人当たり預金残高 …… 49
- (5)1店舗当たり預金残高 …… 49
- (6)常勤役員1人当たり貸出金残高 …… 49
- (7)1店舗当たり貸出金残高 …… 49

3. 資金調達

- (1)預金科目別残高…………… 45
- (2)預金者別内訳…………… 45
- (3)財形貯蓄残高…………… 45

4. その他の業務

- (1)公共債窓販実績…………… 48
- (2)投資信託窓販実績…………… 48
- (3)内国為替取扱実績…………… 48
- (4)手数料…………… 28~29

5. その他

- (1)沿革・歩み …… 31
- (2)商品・サービスのご案内 …… 22~27
- (3)社会的責任と貢献活動…………… 9~12
- (4)トピックス…………… 13
- (5)当金庫の考え方…………… 2
- (6)全国労金の概要…………… 3

本誌は「労働金庫法第94条第1項において準用する銀行法第21条(業務および財産の状況に関する説明書類の縦覧)」ならびに「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律第7条」の規定に基づいて作成した資料です。
本誌に記載した金額・比率の表示に関して、特にことわりのない限り、下記の通りとしています。

●金額・比率の表示方法のご案内

1. 金額単位
 - (1)各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています。
 - (2)小計、合計等の合算は、円単位まで算出し、単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
 - (3)増減額(比率)、諸利回り、諸比率等の算出にあたっては、各表上の単位未満を切り捨てた計数を使用しています。なお、官庁報告に係る諸比率等については、報告数値をそのまま記載しています。
2. 諸利回り・諸比率
 - 小数点第3位を切り捨てし、第2位までを記載しています。



北海道労働金庫 〒060-0001 札幌市中央区北1条西5丁目

TEL 011-271-2101 (代)

ホームページ <http://www.rokin-hokkaido.or.jp>



コールセンター

0120-5-109-26
コー トーク トゥーローキン

ご利用時間／平日 9:00 ~ 17:00

(ただし、預金通帳・キャッシュカードの紛失・盗難については、24時間(休日含む)対応しています。)

発行／2016年7月

編集／北海道労働金庫 経営企画部



本誌は環境に配慮した FSC ミックス認証紙および植物油インキを使用しています。